



南あわじを良くするしくみ



赤い羽根ひよっこバザーの様子
(令和3年3月28日実施)

運動期間: 令和3年10月1日～令和4年3月31日

赤い羽根共同募金



南あわじ市共同募金委員会 (兵庫県南あわじ市広田広田 1064 番地)
TEL (0799) 44-3007 / FAX (0799) 44-3037



赤い羽根共同募金ってなんだろう…？

共同募金運動は、戦後間もない昭和22(1947)年に、「国民たすけあい運動」として始まりました。当初は、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組みが進められ、今年で75周年を迎えました。

南あわじ市では、お寄せいただいた募金の**約9割**を地域に還元し、**残りの約1割**は市区町村を超えた広域での活動や災害時の備えのためなどに使われます。

赤い羽根共同募金はこのような形でお願いしています。

戸別募金 自治会の協力により各世帯に参加をお願いする募金です。

職域募金 企業や団体、官公庁などの職場で、従業員が社会貢献活動の一環として行う募金です。

法人募金 企業や団体などに参加をお願いする募金です。

街頭募金 商店街やイベント会場などで参加をお願いする募金です。

学校募金 園児・児童・生徒に参加をお願いする募金です。

その他募金 市内の様々なお店等に募金箱を設置し参加をお願いする募金など。



南あわじ市共同募金委員会が、
ご協力いただいた募金を集約します。



南あわじ市共同募金委員会の様子



集約した募金をすべて
兵庫県共同募金会に一旦送金します。



法人募金へのご協力の様子



兵庫県共同募金会から
南あわじ市共同募金委員会へ
南あわじ市の募金総額の**約9割**が配分されます。



南あわじ市内の住民組織や団体、社会福祉協議会
などが行う福祉活動に活用します。



新型コロナウイルスに負けず、事業を継続されている配分先団体をご紹介します

地域のつながりをより強く!

神代地区社協 / あいさつ運動事業



中高生からも登校時にあいさつの声が聞こえてきます。あいさつは、人の心を和ませ近づき合える雰囲気を作っていく出発点です。

サロンに集える嬉しさ一入!

ふれあいいきいきサロン / 中田サロン



コロナ禍で集うこともままならない中、つながりを絶やさないよう、家でできる宿題を配り、集まることができた時に、みんなで披露をしました。

コロナに負けず、地域に元気を!

亀岡若葉会 / 地域賑わい事業



鯉のぼりを飾ることで、地域住民や子ども達の楽しむ様子がみられ、地域のにぎわいと活性化に有意義であると感じています。

みんなで協力! さつまいも作り!

松帆志知川老人クラブ / 子どもとの交流会



芋掘りを通して、子どもや保護者、老人クラブ会員が、力を合わせて楽しく世代間の交流を図るとともに、収穫の喜びを体験できました。

ともに学び、ともに生きる!

福祉学習 / 南あわじ市内



南あわじ市内で福祉学習を実施しています。福祉や人間に関心を持ち、自ら行動する人々が増えることを目指し、また地域の方と当事者がつながるきっかけにもなっています。

ぐるぐるつながる回覧板!

つながる啓発回覧板の配布



「お隣さんは元気かな?」コロナ禍で外に出る機会が減少し、ご近所とも会う機会が少なくなりました。地域のつながりを絶やさないように、回覧板が一役買います!



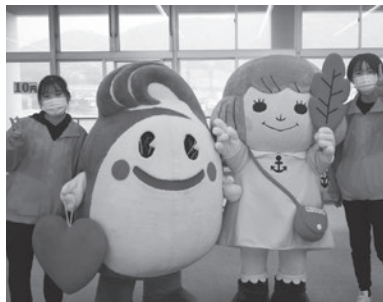
期間拡大募金 コロナに負けるな！
子どもの居場所応援プロジェクト！

第1回 赤い羽根ひよっこバザーを開催しました その様子をご紹介します！（令和3年3月28日（日）10時～12時）

「コロナに負けるな！子どもの居場所応援プロジェクト！」と掲げ、広田地区公民館3階大ホールにて「第1回赤い羽根ひよっこバザー」を開催しました。



ボランティアさんによる値付けの様子。品物がいっぱい大変！



「あかはねちゃん」と「み～あ」が登場！一緒にバザーを楽しみました。



10円・100円・300円・500円・値段は要相談の5ブースを設置。
「良いものが安くたくさんあった」との声をいただきました。



計34組68名もの方にご来場いただきました。このバザーを通して得た**売上金53,934円**は全額子どもたちに居場所や活動を提供している団体・事業に配分します。

また当日の運営を通して、来場された方や地域のボランティアさん、淡路三原高校ボランティア同好会のみなさん、社協職員との貴重な交流・つながりの場にもなりました。

今後も子ども達の居場所や活動を支援する為、地域交流の貴重な機会として、継続して開催をしていきます。

ご協力ありがとうございました。



地域歳末たすけあい運動

地域歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方や、住民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域住民や民生委員・児童委員、ボランティア、社協、福祉施設など関係機関や団体とともに共同募金運動の一環として取り組みます。

今年も自治会を通じ、「赤い羽根共同募金」の戸別募金と合わせてご依頼いたしますので、みなさまの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

あいがとうメッセージをご紹介します



志知保育所 / もちつき会

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、もちつき機を使って楽しみました。もち米を機械に入れ蒸し始めると遊戯室中にいい匂いがしてきて子ども達は目を輝かせていました。つき始めるともち米からお餅に代わっていく様子を見て「ごはんがおもちになっていっとる！」「早く食べたいなあ」という声が聞かれました。